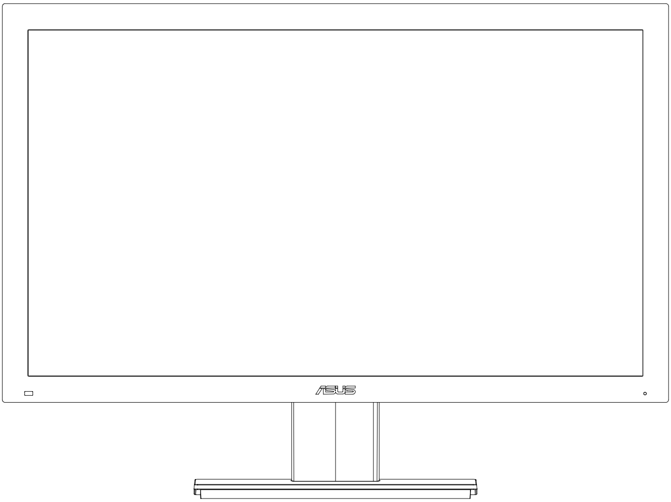
SD222-YAシリーズ
ディスプレイ

ユーザーガイド



目次

通知 iv
安全上の注意 v
留意点とお手入れについて vi
1.1 ようこそ 1-1
1.2 本パッケージの内容 1-1
1.3 ディスプレイのベースの組み立て 1-2
1.4 ディスプレイの紹介 1-3
1.4.1 ディスプレイの前面 1-3
1.4.2 ディスプレイの背面 1-4
2.1 アーム/スタンドの取り外し（ウォールマウント用） 2-1
2.2 ディスプレイの調整 2-2
3.1 画面（OSD）メニュー 3-1
3.1.1 設定方法 3-1
3.1.2 メニューの説明 3-1
3.2 仕様 3-4
3.3 メディアプレーヤーの使用開始 3-5
3.3.1 仕様のまとめ 3-5
3.3.2 システム要件 3-5
3.3.3 メディアプレーヤーをよく知る 3-5
3.3.4 リモコン 3-6
3.3.5 メディアプレーヤーの準備 3-6
3.4 メディアプレーヤーの使用 3-7
3.4.1 メインメニュー 3-7
3.4.2 メディアプレーヤー設定の設定 3-7
3.4.3 ムービーの再生 3-7
3.4.4 音楽の再生 3-7
3.4.5 オーディオ再生設定の設定 3-7
3.4.6 写真の表示 3-7
3.4.7 スライドショーのバックグラウンド音楽の設定 3-8
3.4.8 ファイル/フォルダの名前変更 3-8
3.5 トラブルシューティング(FAQ) 3-9
3.6 対応タイミング一覧 3-11

Copyright © 2013 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC.（以下「ASUS社」）からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合は、製品保証やサービスを受けることができません：(1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、改変がおこなわれた場合。(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む（ただし必ずしもこれらに限定されない）明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害（利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む）に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があり、ASUS 社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された

製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記述のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

通知

FCC(米国連邦通信委員会)規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会(FCC)規定第 15 部に準拠しています。本装置の操作は以下の 2 つの条件を前提としています:

- 本装置は有害な電波障害を引き起こさすとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供することを目的としたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうるため、取り扱い説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン / オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください:

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。

カナダ通信省(Canadian Department of Communications)規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制(Radio Interference Regulations)で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

安全上の注意

AC/DCアダプタモデル: EXA0901XAのみを使用してください

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分での修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちにお買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適切な通気を施さない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時や長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100～240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- 手がすぐ届くように、壁コンセントの傍に機器を設置してください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。

留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です:

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これは蛍光灯の性質によるものです。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。ディスプレイをご自分で修理しないでください!

本マニュアルのルール

警告:作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。

注意:作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。

重要:作業をおこなう際に従うべき注意事項です。

注:作業にあたってのヒントや補足情報です。

本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

1. **ASUS社ホームページ**

   ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。http://www.asus.com を参照してください。

2. **オプション文書**

   お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

1.1 ようこそ

ASUS® ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS 社の最新型ディスプレイは、より鮮明で幅広な高発色画面に加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、本ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験がお楽しみいただけます。

1.2 本パッケージの内容

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください：

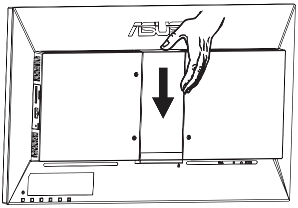
- ✓ ディスプレイセット
- ✓ ディスプレイベースとネジ
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 電源コード
- ✓ リモコンとバッテリ

- 上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。

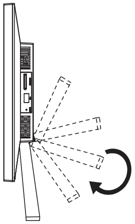
1.3 ディスプレイのベースの組み立て

1. ベースを下方に押して背面カバーを取り外します。
2. 溝に隠れているアームをひっくり返します。
3. 溝の上部に背面カバーを置き、押し上げると「クリック」音がします。
4. ベースをアームに取り付け、ネジをきつく締め付けます。
5. ディスプレイを見やすい角度に調整します。

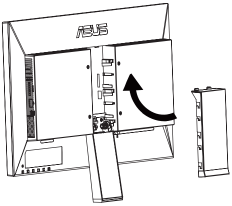
1



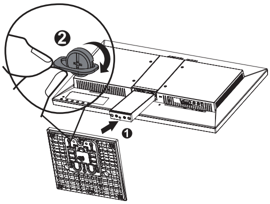
2



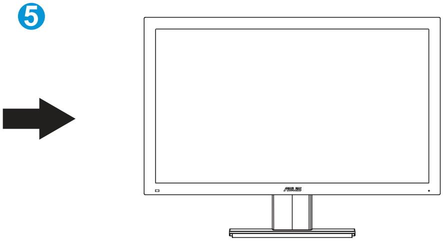
3



4



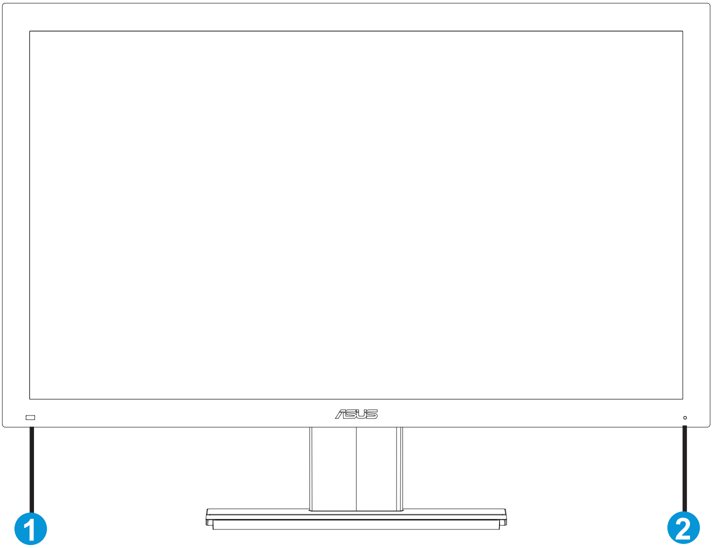
5



- ディスプレイの損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。

1.4　ディスプレイの紹介

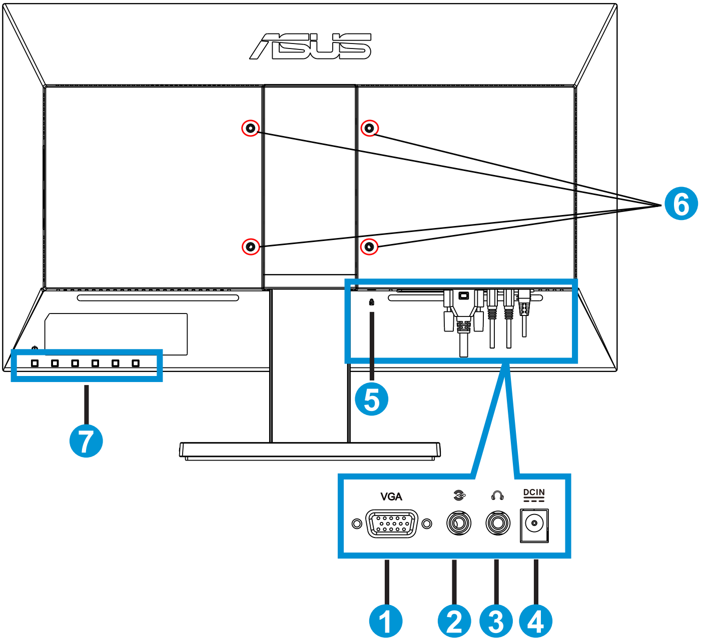
1.4.1　ディスプレイの前面



1. コントロールセンサーの取り外し:
   - ディスプレイはリモコンからコマンドを受信します。
2. 電源インジケータ:
   - 電源インジケータの色は以下のように定義されています。

状態	説明
白	操作中
黄色	スタンバイ
暗い	電源オフ

1.4.2 ディスプレイの背面



1. VGAコネクタ
2. オーディオ入力ジャック
3. イヤホン出力ジャック
4. 電源入力ジャック
5. ケンジントンロック
6. マウントインターフェースのネジ穴
7. コントロールキーパッド

項目	キー	説明
⏻	電源	ディスプレイのオン / オフを切り替えます
⇥ / ⮌	入力選択 復帰	メディアプレーヤーと VGA 入力を切り替えます OSD で前の選択に戻ります
☀ / ◀	明るさを上げる 次へ	明るさを調整します 選択した機能の数値を上げます
🔈 / OK	ボリューム OK	ボリュームを調整します OSD で選択中の機能を選択します
A / ▶	自動 戻る	VGA 入力で画面を自動的に調整します 選択した機能の数値を下げます
MENU	メニュー	OSD メニューに入ったり出たりします 5 秒間押して、キーのロック機能のオン / オフを切り替えます

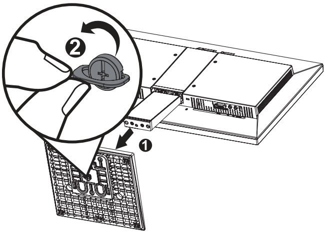
2.1 アーム/スタンドの取り外し(ウォールマウント用)

ディスプレイの取り外し可能スタンドは、ウォールマウント専用に設計されたものです。

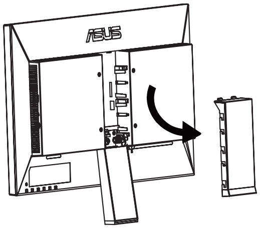
1. 電源コードと信号ケーブルを抜きます。きれいな面にディスプレイを表面を下に向けてそっと置き、ネジを緩め、アームからベースを取り外します。
2. 背面カバーを押し下げて、溝から取り外します。
3. アームを溝の中に折り畳みます。
4. 背面カバーを溝に戻し、押し上げげます。

- ディスプレイの損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。
- ネジを取り外している間、スタンドを支えます。

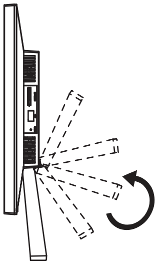
❶



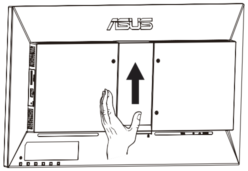
❷



❸



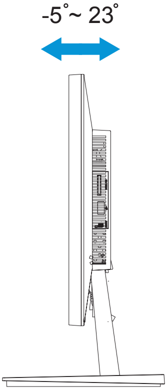
❹



- (100 x 100 mm)ウォールマウントキットは、購入した製品には含まれていません。
- ULリストに記載された、重量/荷重が14kg以上(ネジ寸法: M4 x 10 mm)のウォールマウントブラケットのみをご使用ください。

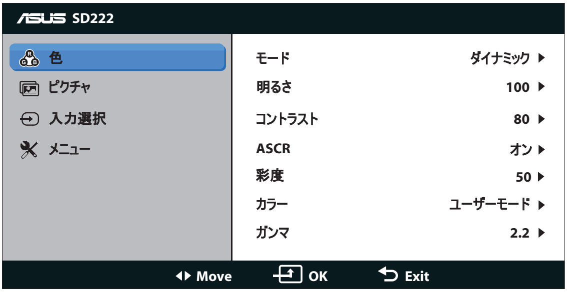
2.2 ディスプレイの調整

- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえながらおこなってください。
- ディスプレイの角度は-5˚～23˚の間で調節可能です。



3.1 画面（OSD）メニュー

3.1.1 設定方法

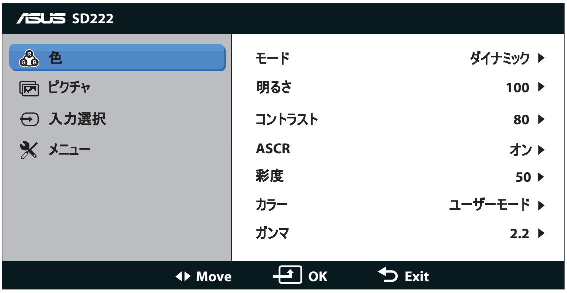


1. MENUボタンを押してメニューを開きます。リモコンを使用し、「Guide」キーを押すことでOSDを有効化することもできます。
2. ◀と▶ボタンを押して機能を選択します。OKボタンを押して、強調表示された選択中の機能を確定します。選択した機能にサブメニューが存在する場合は、さらに◀と▶ボタンを押してサブメニューの機能を選択します。OKボタンを押して、強調された選択中の機能を確定します。
3. 選択した機能の設定を変更するには◀と▶ボタンを押します。
4. メニューを終了するにはメニューボタンを押します。他の機能の調整をおこなうには、手順2と手順3を繰り返します。

3.1.2 メニューの説明

1. 色

この機能では、好みの画像カラーを選択します。



- **モード**：標準、ダイナミック、ソフト、白黒プリセットモードがあります。
- **明るさ**：0～100の範囲で輝度を調節可能です。

  ☀ / ◀ ボタンはこの機能を有効化するためのホットキーでもあります。
- **コントラスト**：0～100の範囲でコントラストを調節可能です。

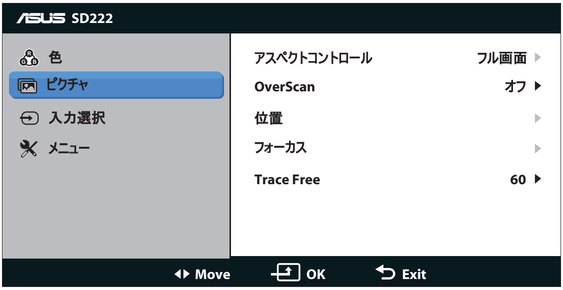
- **ASCR**：オンとオフを切り替えるには、Asus Smart Contrast Ratio機能を有効化/無効化します。
- **彩度**：0～100の範囲で彩度を調節可能です。
- **カラー**：3つのホワイトバランスモード（冷たい、通常、暖かい）およびユーザーモードがあります。
- **ガンマ**：2.2と1.8の間でグレースケールガンマを変更します。

- カラーのユーザーモードで、0～100の範囲で基本三原色R（赤）、G（緑）、B（青）を設定可能です。

---

2. ピクチャ

このメニュー項目では、アスペクトコントロール、OverScan、位置（VGA のみ）、フォーカス（VGA のみ）を調整することができます。



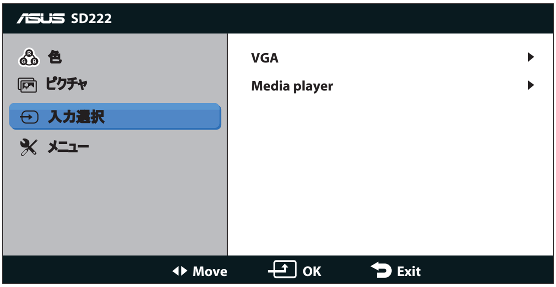
- **アスペクトコントロール**：「フル画面」、「4:3」、「全高」（VGA入力でのみ利用可能）からアスペクト比を変更します。
- **OverScan**：メディアプレーヤーのオーバースキャン比を調整します。
- **位置**：VGA入力から、画像の水平位置と垂直位置を調節します。0～100の範囲で調節可能です。
- **フォーカス**：（位相）と（クロック）を個別に調整することで、VGA入力から画像の横線ラインと縦線ノイズを削減します。0～100の範囲で調節可能です。
- **Trace Free**：オーバードライブ技術により、応答速度をはやめます。0～100の範囲で調整可能です。

- 「位相」はピクセルクロック信号の位相を調節します。位相を誤って調節すると、画面に横線ノイズが現れます。
- クロック（ピクセル周波数）は、1回の水平スィープでスキャンされるピクセルの数を制御します。周波数に誤りがある場合、画面には縦向きの縞模様が現れ、画像が相対的に表示されません。

---

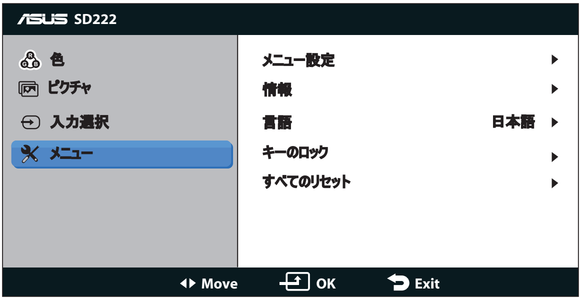
3. **入力選択**

VGA、Media player の入力信号から入力ソースを選択します。



4. **メニュー**

システム設定を調整します。



- **メニュー設定**:ディスプレイのメニュー タイムアウト、DDC/CI、透明、OSD回転、電源インジケータを調整します。
- **情報**:ディスプレイの情報を表示します。
- **言語**:メニュー言語を選択します。以下の選択肢があります:英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ロシア語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、ペルシャ語、タイ語、インドネシア語、ポーランド語、トルコ語、ポルトガル語、チェコ語、クロアチア語、ハンガリー語、ルーマニア語、朝鮮語。
- **キーのロック**:すべての機能キーを無効にします。MENU ーボタンを5秒以上長押しすると、キーのロックが有効またはキャンセルされます。
- **すべてのリセット**:すべての設定を工場出荷時のデフォルト値に戻すには、「はい」を選択します。

3.2 仕様

モデル	SD222-YA
パネルサイズ	21.5” (54.61 cm)
最大解像度	1920 x 1080
明るさ（標準）	250cd/m^2
Intrisincコントラスト比（標準）	1000:1
視覚（CR≤10）	178°（V）、178°（H）
ディスプレイカラー	16.7 M
応答速度（標準）	5ms (G～Gσ)
D-Sub入力	有り
メディアプレーヤー入力	有り
電源ON時の消費電力	40 W
スピーカー	有り
イヤホン	有り
省電力モード	< 0.5 W
電源オフモード	< 0.5 W
チルト	-5° ～+23°
マウントインターフェース	100mm x 100mm
物理的 寸法（幅×高×奥行）	517.8 x 385.2 x 200 mm
梱包サイズ（幅×高×奥行）	570 x 109 x 392 mm
本体重量（目安）	3.8 kg
総重量（目安）	5.1 kg
定格電圧	外径AC 100～240V (外部)

*** 仕様は予告なしに変更される場合があります。**

3.3 メディアプレーヤーの使用開始

3.3.1 仕様のまとめ

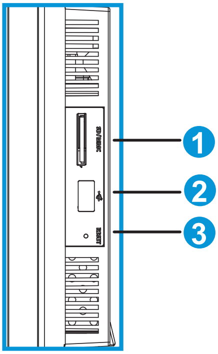
サポートされるビデオ形式	MPEG1、MPEG2、MPEG4、VC-1、H.264
サポートされるビデオファイル拡張子	TRP、MP4、MOV、XVID、AVI、ASF、WMV、MKV、RM、RMVB 720p、FLV、TS、MTS、M2TS、DAT、MPG、VOB、ISO、IFO、M1V、M2V、M4V
サポートされるオーディオ形式	MP3、WAV、OGG、FLAC、AIFF、TAG ID3
サポートされる画像形式	JPEG、BMP、PNG、GIF、TIFF
サポートされる字幕形式	SRT、SUB、SMI、SSA、TXT
I/Oポート	1 x SDカードリーダー(SDXC (NTFS & FAT32))
	USB2.0ホストタイプA

3.3.2 システム要件

1. ストレージデバイス（USBフラッシュドライブ）
2. メモリカード（SDXC (NTFSとFAT32)）

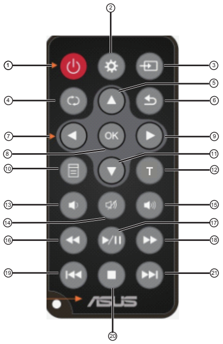
3.3.3 メディアプレーヤーをよく知る

項目	I/O	説明
1	SD/MMC	SD/MMCカードをこのスロットに挿入します。（SDXC (NTFSとFAT32)までサポート）
2	USB 2.0ポート	USB 2.0デバイスをこのポートに挿入します。
3	リセットボタン	このボタンを押して、工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。



3.3.4 リモコン

リモコンを使用して、メニューを閲覧し、再生、レビュー、聴取するメディアファイルを選択します。



1	電源オン / オフ	PIP 機能をオン / オフします。
2	設定	押して設定します。
3	ソース	押して入力ソースを選択します。
4	繰り返し	押して繰り返します。
6	復帰	押して前に戻ります。
5,7,8, 9,11	鍋げーション / OK	上 / 下および左 / 右キーを押してホーム画面のメインメニューおよびサブメニューのメニューバーを移動します。 左キーを押して復帰時に選択したファイルを編集、名前を変更、削除します。
10	ガイド	押してガイドメニューを表示します。
12	字幕	押してサポートされる字幕を選択します。
13	ボリューム下げる	ボリュームを低くします。
14	ミュート	押してオーディオ入力を無効化します。
15	ボリューム上げる	ボリュームを高くします。
16	巻き戻し	押して再生を巻き戻します。
17	再生 / 一時停止	再生と一時停止を切り替えます。
18	進む	押して再生を進めます。
19	前へ	前のメディアファイルに戻ります。
20	停止	押して再生を停止します。
21	次へ	次のメディアファイルに進みます。

3.3.5 メディアプレーヤーの準備

1. ディスプレイをオンにします。
2. 入力選択を「Media player」に切り替えます

3.4 メディアプレーヤーの使用

3.4.1 メインメニュー

メインメニューにはムービー、音楽、写真、すべてのメディア、設定が含まれます。

** すべてのメディアでは、ストレージのすべてのメディアファイルを表示できます。

3.4.2 メディアプレーヤー設定の設定

1. 上/下キーを押して設定を選択します。
2. 左/右キーを押してビデオ、写真、システムを選択します。
3. 上/下キーを押して設定する項目を選択します。
4. 左/右を押して異なるカテゴリーを変更します。
5. OKを押して保存します。

3.4.3 ムービーの再生

1. 上/下キーを押してホーム画面でムービーを選択します。
2. 上/下キーを押してムービーファイルを選択し、OKを押します。

3.4.4 音楽の再生

1. 上/下キーを押してメイン画面で音楽を選択します。
2. 上/下キーを押して音楽ファイルを選択し、OKを押します。

3.4.5 オーディオ再生設定の設定

オーディオ再生設定メニューでは、繰り返しを設定します。

繰り返しを押して再生オプションを選択します。繰り返しオフ、繰り返しオン、すべて繰り返し。OK を押して選択を確認します。

**「repeatfile」という名前のファイルを作成します。メディアプレーヤーはファイルを検出し自動再生します。

3.4.6 写真の表示

1. 上/下キーを押してホーム画面で写真を選択します。
2. 上/下キーを押して写真を選択します。
3. OKを押して写真を閲覧します。
4. スライドショーで再生、一時停止、停止を押して写真を表示、一時停止、終了します。

3.4.7 スライドショーのバックグラウンド音楽の設定

1. 音楽を選択し、音楽ファイルを再生します。
2. 復帰キーを押してメインメニューに戻り、写真に進んで写真のスライドショーを開始します。

3.4.8 ファイル/フォルダの名前変更

1. これらのソース（USBとカードリーダー）から名前を変更するファイルまたはフォルダを選択します。
2. 編修キーを押して名前の変更を選択します。
3. 選択キーを使用して仮想キーボードを移動し、名前を変更します。
4. 仮想キーボードでEnterを押して、新しいファイルまたはフォルダ名を確認します。

3.5 トラブルシューティング(FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	• ⏻ボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。 • 電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。
黄色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない	• ディスプレイとコンピュータの電源がオンになっているかどうか確認してください。 • 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。 • コンピュータを別のディスプレイ(あれば)に接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。
映像が明るすぎる、または暗すぎる	• メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。
映像が中央からずれている、またはサイズがおかしい	• A ボタンを2秒間長押しして、画像の自動調整をおこなってください。 • メニューから水平位置と垂直位置設定を調整してください。
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。
映像の色彩に以上がある(白色が白く見えない)	• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。 • メニューをリセットしてください。 • メニューで赤/緑/青の色設定を調整するか、カラーを選択してください。
映像がぼやけている、または不鮮明である	• A ボタンを2秒間長押しして、画像の自動調整をおこなってください(VGAモードのみ)。 • メニューから位相とクロック設定を調整してください。
音が出ない、または音が小さい	• 音声ケーブルがディスプレイに正しく接続されていることを確認してください。 • ディスプレイ側とコンピュータ側両方のボリューム設定を調整してください。 • コンピュータのサウンドカードドライバが正しくインストールされ、有効化されていることを確認してください。

	問題	可能な解決方法
ディスプレイ	音楽、ムービー、写真ファイルのどれも見つからない。	• メディアサーバー(USBデバイス、など)がスロットに適切に装着されていることを確認してください • ファイルがサポートされるファイル形式で、損傷していないことを確認してください。
	特定のファイルをメディアプレーヤーで再生できない。	• メディアプレーヤーがファイルで使用されるビデオまたはオーディオ形式をサポートしていない可能性があります。 • 第1章の仕様のまとめを参照してください。
	ビデオ、音楽、写真のリスト全体を再生するにはどうすればいいのですか?	• ファイルのリスト全体を再生するには、再生するビデオ、音楽、写真を選択しているとき、再生/一時停止キーを押しながら、リモコンのOKボタンを押して選択したファイルだけを再生します。
オーディオ	再生する字幕を表示するにはどうすればいいのですか?	• メディアプレーヤーはムービーの字幕を検出し表示します。設定>システム>字幕デコードの順に選択します。
USBストレージデバイス	音楽、ムービー、写真ファイルのどれも見つからない。	• USBストレージデバイスがスタンバイモードになっていないことを確認してください。 • ファイルがサポートされるファイル形式で、損傷していないことを確認してください。
	メディアプレーヤーが私のUSBストレージデバイスを認識しない。	• USBハードウェアに問題があるため、お使いのUSBストレージデバイスが検出されない可能性があります。USBポートにUSBストレージデバイスを再び差し込んでみるか、別のUSBストレージデバイスを使用してください。
リモコン	メディアプレーヤーのリモコンが作動しない。	• バッテリが適切にセットされていることを確認してください。 • バッテリの残量がすでになくなっている可能性があります。バッテリを新しいものに交換してください。 • リモコンとメディアプレーヤーの間に障害物がないことを確認してください。
ファームウェア更新	ファームウェアを更新するには、どうすればいいのですか?	• ASUS Webサイトで更新されたファームウェアをダウンロードし、設定>ファームウェア>USBアップグレードの順に選択してファームウェアアップグレード進捗状況を実行します。 • それでもファームウェアを更新できない場合、システムをリセットし更新プロセスを再度実行してください。 • ソフトウェアのインストール中にメディアプレーヤーがシャットダウンしたり電源がオフになったりした場合、更新は失敗します。再度試みてください。
操作/機能の失敗	メディアプレーヤーで操作/機能が失敗します。どうすればいいのですか?	• 先の尖った物体を使用して、ディスプレイの側面にあるリセットボタンを押します。 • それでも同じ問題が発生する場合、ASUS技術サポートにお問い合わせください。
追加情報	ASUSサポートサイト。	• ASUSサポートサイト(http://support.asus.com)から最新のファームウェア、ドライバ、ユーティリティをダウンロードしてください。

3.6 対応タイミング一覧

VESA/IBM モードでサポートされるタイミング（D-SUB 入力）

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
640 x 350	70Hz	31.469KHz
640 x 480	60Hz	31.469KHz
640 x 480	67Hz	35KHz
640 x 480	75Hz	37.5KHz
720 x 400	70Hz	31.469KHz
800 x 600	56Hz	35.156KHz
800 x 600	60Hz	37.879KHz
800 x 600	72Hz	48.077KHz
800 x 600	75Hz	46.875KHz
848 x 480	60Hz	31.02KHz
1024 x 768	60Hz	48.363KHz
1024 x 768	70Hz	56.476KHz
1024 x 768	75Hz	60.023KHz
1152 x 864	75Hz	67.5KHz
1280 x 720	60Hz	44.772KHz
1280 x 800	60Hz	49.702KHz
1280 x 960	60Hz	60KHz
1280 x 1024	60Hz	63.981KHz
1280 x 1024	75Hz	79.976KHz
1366 x 768	60Hz	47.712KHz
1440 x 900	60Hz	55.935KHz
1680 x 1050	60Hz	65.29KHz
1680 x 1050	60Hz	64.674KHz
1920 x 1080	60Hz	67.5KHz
1920 x 1080	60Hz	66.587KHz

* **上記リストに記載されていないモードはサポートされていない可能性があります。最適な解像度を得るために、リストに記載されているモードをお選びになることを推奨します。**